



## 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)とは?

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。通常の地方公共団体への寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、税額控除(寄附額の最大6割)により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。



- 寄附額の最大約9割の軽減効果を活用しながら、地方創生を応援できます!
- 社会貢献や企業のPRをはじめとする事業展開につながります!



**例 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減**

- |        |  |
|--------|--|
| ①法人住民税 | 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)                       |
| ②法人税   | 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除 ※ただし、寄附額の1割が限度(法人税額の5%が上限) |
| ③法人事業税 | 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)                           |

税額控除の手続(申告)や算出に関しては、税理士や所管する税務署へご相談ください。

### 留意事項

- ・本制度を活用して仙台市へ寄附ができるのは、仙台市外に本社がある企業です。
- ・1回当たり10万円以上の寄附が対象です。
- ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。



## 寄附の流れ

### ご相談・お申し出

企業様

企業様のご意向に沿って、寄附対象事業の決定を行います。  
まずは下記の問い合わせ先(政策企画課)までご連絡ください。  
対象事業や寄附金額が決定しましたら、寄附申出書をご提出いただきます。

### ご寄附

仙台市

払い込みいただくため、  
納付書を発行いたします。

### 税申告のお手続き

仙台市

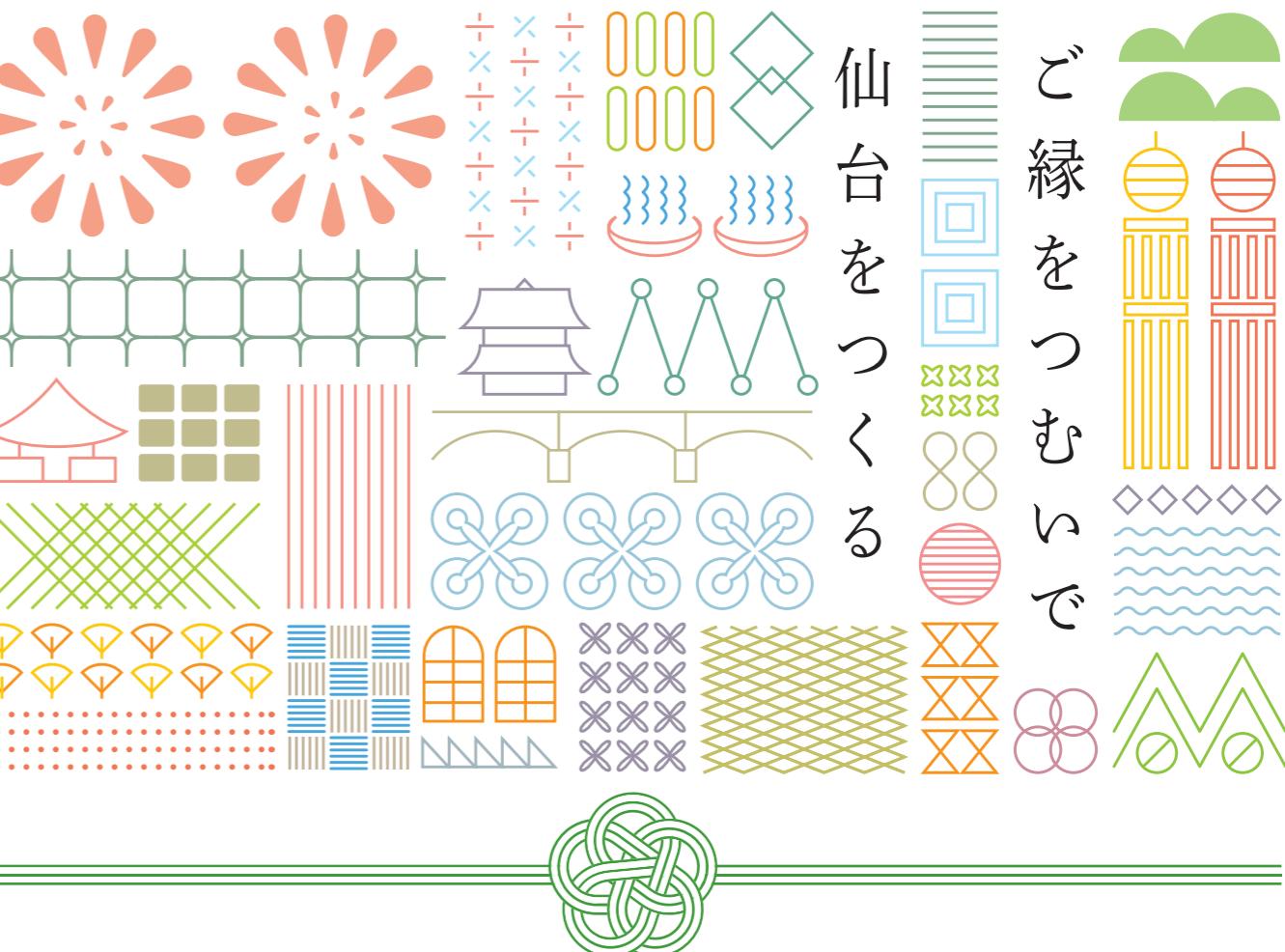
受領証を使用し、税務署での税申告の  
お手続きをお願いいたします。

問い合わせ先

仙台市まちづくり政策局  
政策企画部政策企画課

〒980-8671 宮城県仙台市青葉区国分町三丁目7番1号  
TEL / 022-214-1245 E-mail / mac001620@city.sendai.jp

令和6年6月発行



企業版ふるさと納税の  
ごあんない





# 仙台市の主な地方創生プロジェクト

主な寄附対象事業

※下記は一例です。「第3期仙台市地方創生総合戦略」で位置付けられる事業が寄附対象です。その他の事業も受け付けておりますので、詳細は政策企画課(裏面)までお問い合わせください。

## 基本目標 1 魅力ある「しごと」づくり

地域経済の中心である中小企業の活性化や、イノベーション創出を通じて、魅力ある「しごと」をつくります。



### 地域企業の成長支援



域内取引・雇用の増加や外貨獲得等を実現し、その企業の存在そのものが地域に活力を与え本市の魅力となるような「地域中核企業」の輩出を目指し、各企業の課題に応じた重層的な支援を実施します。



### 農業イノベーション・農食ビジネスの推進



大学等と連携しながら農作業の省力化・効率化を実現するスマート農業の普及を推進するほか、ウェブサイト・SNSを活用した情報発信や生産地と消費地の近さを活かした取り組みにより地産地消を促進します。



### 起業家・スタートアップ支援



起業や起業後の事業継続、成長を支援するとともに、次世代のスタートアップ人材の挑戦を支援し、社会的・経済的インパクトの創出に挑戦し続ける企業を連続的に生み出す環境を形成します。

特徴的な事業を紹介するリーフレット「事業特集号」も発行しております。  
詳細は仙台市公式ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/machizukuri-kakuka/shise/kigyoubanhurusato/kigyoubanhurusato.html>



## 基本目標 2 新たな「ひと」の流れづくり

地域の魅力発信による交流人口の拡大・若者の地元定着や、域内外からの投資の誘引を図ります。



### 国内外からの誘客・滞在の促進



国内外から仙台・東北への誘客を促進し、地域経済の活性化を図るため、観光やグローバルMICE都市としての魅力発信と受け入れ環境の充実に取り組みます。



### 都市の拠点づくり・都心再構築プロジェクト



本市ならではの魅力を際立たせていく都市の拠点づくりや回遊性の向上、都心の機能強化と域外企業の立地促進などを通じて、働く場・楽しむ場として選ばれる都市を目指します。



### 若者の仙台への定着促進



若者などの地元就職・定着及びU・Jターンを促進し、地元企業における多様な人材の確保を図るために、雇用や労働情勢に合わせた効果的な取り組みを行います。

## 基本目標 4 持続可能でしなやかな「まち」づくり

豊かな自然環境と防災・減災への取り組みが調和した、防災環境都市づくりを推進します。



### 防災環境都市づくり・震災メモリアル



東日本大震災の被災地、仙台防災枠組の採択都市としての役割を踏まえ、「杜の都」の環境を活かし、日常生活に防災と環境配慮が織り込まれた「防災環境都市」づくりを進めます。



### BOSAI-TECH・GREEN-TECHの推進



新たに気候変動対策や脱炭素等の視点も取り入れながら、産官学金での連携を通じ防災分野の新たな製品・サービスの開発や導入を支援するBOSAI-TECH(防災テック)に取り組みます。



### 脱炭素・資源循環都市づくり



家庭や中小企業者等の脱炭素化を支援するほか、ごみ減量・リサイクルの取り組みや環境教育など、多様な主体の協働による脱炭素・資源循環都市づくりを進めます。

## 基本目標 3 子育てを楽しめる社会の実現

希望する方が安心して結婚、出産でき、子育てを楽しめる社会の実現に取り組みます。



### 子ども・子育ての応援



「子育てが楽しいまち・仙台」を実現するため、まち全体で子どもと子育て家庭を応援する機運の醸成を図るとともに、子どもの健やかな成長を支える遊びの環境の充実に取り組みます。



### 妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援



子育て世代が、健康で、孤立することなく子育てができるよう、妊娠期から子育て期にわたり、母子保健サービスの提供を行うとともに、ワンストップでの相談支援等を実施しています。



### 子どもの可能性を広げる教育環境づくり



ICTの活用を通じた情報活用能力の育成や、将来の社会的・職業的自立に必要な態度や能力を育む「仙台自分づくり教育」など、子どもの可能性を広げる教育環境づくりに取り組みます。

## PICK UP 3GeV高輝度放射光施設 NanoTerasu関連産業振興事業

3GeV高輝度放射光施設NanoTerasu(ナノテラス)は、いわゆる「ナノまで見える巨大な顕微鏡」と言われ、仙台市青葉区の東北大青葉山新キャンパス内にて、令和6年4月から運用を開始しました。当該施設は軟X線領域に強みを持ち、国内既存施設の100倍の明るさで世界最高水準の分析能力を有します。活用分野は多岐にわたり、創薬や医療技術、省エネや環境保全、食の安全など様々な範囲への応用が期待されています。

本市ではナノテラスの立地を契機とした、企業や大学等の研究開発拠点が集積するリサーチコンプレックスの形成に取り組んでいます。

